

9月は

認知症を知る月間

認知症は自分事？ 他人事？ 2025年には5人に1人が認知症になる時代に

日常でこんなシーンはありませんか？

保険証や通帳をよく無くすようになった。

ものの忘れが始まった。

様子がおかしいから受診を促しても、「自分は平気だ」と言って、受診を拒否する。

散歩に行くと時々道に迷うようになってきたようだ。

ごみの分別が難しくなってきた。何曜日が可燃ごみの日か分からない…。

あんなにしっかりといた親が認知症だなんて認めたくない。

「財布を盗んだ」「通帳を隠した」と疑われる。

本人の性格が攻撃的になってきた。家族としてどう接していいか分からない。

困っている人がいたら

まずは地域包括支援センターにご相談ください

センター名	電話番号	担当地域
もぐさ	042-599-0536	百草、落川、程久保(1～8丁目を除く)、三沢2丁目、三沢1289～1294番地
あさかわ	042-593-1919	高幡、三沢(1289～1294番地を除く)、三沢1・3～5丁目、大字新井、新井、程久保1～8丁目
すてっぷ	042-582-7367	豊田、大字豊田、東豊田、旭が丘2・5・6丁目、多摩平1・2丁目、富士町
あいりん	042-586-9141	多摩平3～7丁目、日野台4・5丁目、大坂上
せせらぎ	042-589-3560	日野本町、神明、日野台1～3丁目、栄町、新町
多摩川苑	042-582-1707	万願寺、大字上田、大字川辺堀之内、大字日野、大字宮、石田、大字石田
すずらん	042-599-5531	南平
いきいきタウン	042-585-7071	東平山2・3丁目、平山
かわきた	042-589-1710	東平山1丁目、西平山、旭が丘1・3・4丁目

認知症は誰にでも起こりうるものです。困っている方・心配な方を見かけたら、まずはお近くの地域包括支援センターへご連絡ください。皆さまのちょっとした気付きが支援につながります。市は「認知症の方にやさしいまち日野」を目指しています。世界アルツハイマー月間に当たる9月、さまざまなイベントを用意しています。この機会に認知症について学んでみませんか。



わたしたちの行動で地域の輪を創ろう

ID 1009549 ※最新の開催情報は市HPをご確認ください
 国市高齢福祉課 (☎042-514-8496)、ひの社会教育センター (☎042-582-3136)



オレンジフェス2021

講演とパネルディスカッションで学ぶ、考える認知症

9月26日
日

第一部…午前10時30分～正午(開場午前10時) 第二部…午後1時30分～3時(開場午後1時)
 オンラインと会場の同時開催。オンラインは申し込み不要。第一部と第二部、どちらかの参加も可能。

会場参加

場 TreeHALL(多摩平3-1-1 TomorrowPLA ZA2F)
 定 50人
 他 手話通訳あり
 申 9月1日(水)から電話。手話通訳の申し込みは9月15日(水)まで
 問 ひの社会教育センター (☎042-582-3136)

オンライン参加

パソコン(推奨)、スマートフォンやタブレットから参加できます。
 Zoom ID: 826 1516 7599
 パスワード: dementia
 ※通信料については参加者の負担。Wi-Fi環境下を推奨
 ※参加には事前にZoomアプリの取得が必要
 ※講演内容の著作権は保護されています。録音・録画や二次利用は固くお断りします



Zoomアプリ

第一部

特別講演・岩佐まり氏「若年性認知症の母と生きる」

大切な人が認知症になったらあなたは どうする？

時間 午前10時30分～正午



55歳で物忘れが始まった母親が、認知症と診断され、戸惑いながらも認知症介護に向き合う娘。母と娘の愛のあふれる介護生活をお届けします。たとえボケても母は母。大好きな母。

岩佐まり プロフィール

大阪府出身。フリーアナウンサー。これまでにケーブルテレビやネットチャンネルの司会を務める。2009年に開始した、自身の介護の日々をつづるブログ「若年性アルツハイマーの母と生きる」は、同じ介護で苦しむ方々の間で共感を呼び、月間総アクセス数300万PVを超える人気ブログとなる。2015年「若年性アルツハイマーの母と生きる」(KADOKAWA)を出版し、数々のテレビ番組で特集される。



第二部

「認知症は特別なものではない」を知るディスカッション

時間 午後1時30分～3時



誰もがなる可能性のある認知症。自分がいつ認知症になっても豊かに好きなまちで暮らしていくためにできること、今から考えて準備していきませんか。専門家や経験者と一緒に学びましょう。

ディスカッション登壇予定者



医師



家族介護
経験者



認知症の
支援者

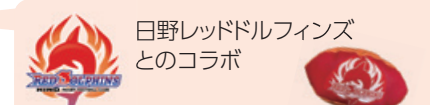


認知症と地域を
つなぐ人

9月公開

らんともプラス RUN伴 + ひの2021バトンリレー動画配信

認知症の人やその家族、支援者などの市民がリレーをしながらタスキをつなぎ、ゴールを目指すイベントです。新型コロナウイルス感染症により皆で集まり走ることが難しくなったため、「地域全体で認知症の方を支えたい」という思いをつなげた動画を作成しました。ぜひご覧ください。



日野レッドドルフィンズとのコラボ

今年は
YouTubeで
応援!!



内 右記QRコードを読み取り、YouTubeから視聴

他 RUN伴ひの実行委員会主催

問 ✉since2017.runtomo.hino@gmail.com ☎090-6525-2773 HP http://runtomo.org/

